

# 住民アセス支援ツールの開発と普及

〒398-0002  
 長野県大町市仁科町3302  
 電話:0261-22-7601 (Fax兼用)  
 E-mail:npo@omachi.org  
 http://npo.omachi.org/



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



太陽光発電所の環境アセスメントセミナー

サイト仮立上、学会発表など **100%**

事例創出 **2件**

今年度計画の達成度 **100%**

活動の全体目標に対する達成度 **25%**

## 苦労した点と工夫した点



### ■ 苦労した点

①住民運動資料の掘り起こし、目録づくりと電子化。②前例のない環境社会配慮をテーマとした住民アセスの手法開発と参加組織集め。

### ■ 工夫した点

学会や地域、分野でのつながりをいかして事例を開拓し、協働で調査を実施したこと。

## 課題

持続可能な社会の仕組みとして環境アセスメントは重要だが、日本のNGOにおける関与は低調である。日本特有の運動形態である「住民アセス」の再定義と振興を図りたい。

## 目標

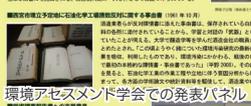
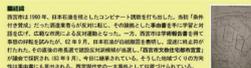
自主簡易アセスや住民アセスを含め、日本における環境アセスのすそ野が広がり、持続可能な社会における地域づくり・まちづくりにおいて当然行われるようになる。

## 活動内容と成果

①「住民アセス支援サイト」を開設(2018年2月) ②WEBソフト「簡易な環境影響診断」を同サイトに公開 ③戦後の「住民アセス」に関する調査を実施し、環境アセスメント学会2018年研究発表会で3件を発表(約270名が

聴講)。また、アセス都民連(活動停止)のアーカイブを作成し、これらをWEB公開 ④2つの住民アセス事例を創出(住民団体との協働) \*北アルプス国際芸術祭の環境社会配慮に対する住民アセス(長野県大町市) \*円融寺プロジェクトマッピング奉納の自主簡易アセス(東京都目黒区)

### 西宮石コンベーター建設反対運動における住民アセス ～西宮市のまちづくりの方向を決めた学習と対話～



## 今後の展望

①「住民アセス支援サイト」の拡充(外部評価者によるワークショップの開催など)。②戦後の住民アセスに関する資料のさらなる掘り起こしと記録化。③環境アセスの考え方を土台にしたESDプログラムの開発。